

ブルース・ストークス氏による「特別国際セミナー」を開催

博士課程教育リーディングプログラム「京都大学大学院思修館」は、10月3日（木）に京都大学楽友会館講演室において、米国ピュー研究所グローバル経済動向研究プロジェクトのディレクター、ブルース・ストークス氏をお招きして「グローバル経済の中の日本～将来のグローバルリーダーの挑戦～」と題する特別国際セミナーを開催し、教職員及び学生23名が参加しました。



講演では、同研究所が実施したグローバル社会から見た日本の位置づけや日本国内の政策についての世論調査結果を詳細に紹介されるとともに、こうした世論を政策に組み込む重要性とその難しさについて、また、世論調査を実施する際に陥りやすい質問の落とし穴や異文化へのアプローチにおいて留意すべき点等についても話されました。

同氏は、知日派国際経済ジャーナリストとしても知られており、講演後の質疑応答では、将来のグローバルリーダーに向けての課題や立ち位置などの質問に対しても、大変丁寧にお答えいただきました。

